日本における鳥類標識調査成果文献リスト (1990 年以降)

梶田学

A List of Literatures Concerning Bird Banding Works
Since 1990 in Japan

Manabu KAJITA

日本における鳥類標識調査は、公的な事業として行われているものであり、その成果も公的な報告書として出版が行われているが、その一方で鳥類標識調査に従事するボランティアバンダーによっても独自に多くの成果が論文や報文として様々な媒体を通じて発表されている。しかし、これらボランティアバンダーによる成果は、鳥類標識協会誌などの専門誌に掲載されたもの以外、目に留まる機会が多くはなく、バンダー自身も同僚であるバンダーがどのような成果を公表しているのか知る機会を得られない場合が多い。このような状況を改変し、様々な媒体に発表された鳥類標識調査の成果の活用を促進することを目的として、鳥類標識調査で得られたデータを基に書かれた論文や報文のリストを作成した。ここでは、1990 年以降に発表された文献を扱っている。また、リストに掲載した文献の入手を容易にするために、掲載雑誌の発行元についての情報を文献リストの後に掲載してある。

なお、鳥類標識調査の成果について記述した文献でも、以下のようなものは、リストから除いた。1) 一般的な鳥類標識調査の紹介に留まっているもの。2) 書籍、報告書に掲載されているもの。3) 日本鳥類標識協会誌（発行: 日本鳥類標識協会）など鳥類標識調査の成果を専門的に扱っている雑誌に掲載されたもの。4) 鳥類標識調査を併用している場合でも、カラーマーキングなど学術申請が必要な調査が主となっているもの。

1. 文献リスト

各文献の情報は、以下のように表示した。著者名 発行年 文献タイトル 掲載雑誌名 巻数 (号数): 最初のページ-最後のページ [備考]。

A

有馬浩史・藤井恭恵・澤祐介・中西麻美 2006. 13 枚の尾羽を持つ異常なシロハラ *Turdus pallidus* の個体. *Strix* 24:193-196.

キーワード: 文献, 鳥類標識, 日本.

Key words: Literatures, Bird banding, Japan.

有馬浩史・花咲ゆり・太田貴大 2004. 京都芦生研究林におけるオオコノハズク *Otus lempiji* 幼鳥の標識記録. *Nature Study* 50(5):11-12.

有馬浩史・須川恒 2004. 冠島で繁殖するオオミズナギドリの鳴声と体サイズにおける相関性. *日本鳥学会誌* 53(1):40-44.

C

Chiba, A., Komatsu, Y. & Itoh, Y. 1991. A record of the Pallas's Willow Warbler *Phylloscopus proregulus* in Niigata Prefecture, with histological notes on some internal organs. *Japanese Journal of Ornithology* 40(1):27-31. [千葉晃・小松吉蔵・伊藤泰夫 1991. 新潟県で記録されたカラフトムシクイとその器官に関する組織学的観察. *日本鳥学会誌*].

Chiba, A., Murata, K., Mizuno, S., Honma, R. & Sugimori, F. 2002. External features and molecular sexing of the anomalous Pintail, *Anas acuta*, found at Hyo-ko Waterfowl Park, Niigata Prefecture, Japan. *Ornithological Science* 1(2):167-170. [千葉晃・村田浩一・水野重樹・本間隆平・杉森文夫 2002. 新潟県瓢湖水禽公園に飛来したオナガガモ異常個体の外形と分子生物学的性判別].

千葉一彦・村田野人・作山宗樹 2005. 岩手県釜石市におけるオオセッカ *Locustella pryeri* の捕獲記録. *日本鳥学会誌* 54(1):56-57.

F

藤井幹・丸岡禮治 2000. 神奈川県立自然保護センター野外施設における鳥類標識調査報告. 神奈川県立自然保護センター報告 (17):1-9.

深井宣男 1995. 渡良瀬遊水地における希少種の標識記録と注目すべき回収例. *Accipiter* 1:1-6.

深井宣男・人見潤 1996. オオセッカ栃木県初記録. *Accipiter* 2:25-26.

深井宣男・人見潤 1998. コホオアカ栃木県初記録. *Accipiter* 4:39-41.

深井宣男・人見潤・木村裕一・坂口斉・益子勇 1997. 渡良瀬遊水地における標識調査報告 (1995). *Accipiter* 3:7-14.

深井宣男・人見潤・吉田邦雄・坂口斉・木村裕一 2000. 渡良瀬遊水地における標識調査報告 (1998). *Accipiter* 6:7-12.

深井宣男・人見潤・吉田邦雄・坂口斉・山口恭弘・木村裕一・市川洋子 2004. 渡良瀬遊水地における標識調査報告 (2003) *Accipiter* 10:43-49.

深井宣男・亀谷辰朗・山口恭弘・吉田邦雄 2002. シベリアアオジ *Emberiza spodocephala spodocephala* の栃木県標識初記録. *Accipiter* 8:19-23.

深井宣男・木村裕一・人見潤・吉田邦雄・坂口斉・山口恭弘 2004. 渡良瀬遊水地における標識調査報告 (2002). *Accipiter* 10:37-42.

深井宣男・坂口斉・人見潤・木村裕一・吉田邦雄・山口恭弘・市川洋子 2006. 渡良瀬遊水地における標識調査報告 (1990-2005) - 秋期におけるホオジロ類, 夜行性鳥類および潜行性鳥類の捕獲数の季節変化 -. *Accipiter* 12:27-36.

深井宣男・吉田邦雄・市川洋子 2004. アカマシコ *Carpodacus erythrinus* の標識記録. *Accipiter* 10:

55-57.

深井宣男・吉田邦雄・山口恭弘・人見潤・坂口斉・木村裕一・市川洋子 2005. 渡良瀬遊水地における標識調査報告 (2004). *Accipiter* 11:31-37.

深井宣男・吉田邦雄・山口恭弘・人見潤・坂口斉・木村裕一・市川洋子 2006. 渡良瀬遊水地における標識調査報告 (2005). *Accipiter* 12:21-26.

福田佳弘・小高信彦・高田由紀子・山本泰志・内藤初夏 2001. イエスズメの日本初標識記録. 山階鳥類研究所研究報告 33 (1):51-53.

福岡賢造 1994. ツバメをバンディングして (4) 2 番子も同じ親が育てるのか? むくどり通信 (111): 2-3.

H

原島政巳 1991. オジロビタキの越冬・標識放鳥. *Birder* 5 (6):42.

樋口孝城・広川淳子 2005. 北海道におけるオガワコマドリの記録. 山階鳥類学雑誌 37 (1):69-71.

人見潤・木村裕一・深井宣男 1998. 渡良瀬遊水地における標識調査報告 (1996). *Accipiter* 4:11-16.

人見潤・吉田邦雄・坂口斉・木村裕一・深井宣男 2001. 渡良瀬遊水地における標識調査報告 (1999). *Accipiter* 7:17-23.

広川淳子・浜田強・樋口孝城 2003. 北海道西部におけるオオジュリンの帰還調査. 山階鳥類学雑誌 35 (1):45-51.

I

市橋直規 2004. 美保関における春の渡り鳥標識調査報告. ホシザキグリーン財団研究報告 (7):261-270.

井戸浩之・吉田和人 2004. 標識調査により確認された徳島県の鳥類. 徳島県立博物館研究報告 (14): 113-128.

石本あゆみ 1992. アオジ *Emberiza spodocephala personata* 幼鳥 (第 1 回冬羽) の性の識別について. 山階鳥類研究所研究報告 24 (1):1-12.

石塚徹 1990. 金沢市におけるアカモズの亜種間交雑例. *Strix* 9:71-75.

伊藤泰夫 2006. 新潟市関屋海岸保安林の鳥相. 日本野鳥の会新潟県支部報 (61):2-8.

岩田篤志 2005. 鳥類標識調査によるエゾセンニュウ *Locustella fasciolata* の香川県初標識記録. 香川生物 (32): 9-12.

K

梶田学・真野徹・佐藤文男 2002. 沖縄島に生息するウグイス *Cettia diphone* の二型について—多変量解析によるリュウキュウウグイスとダイトウウグイスの再評価—. 山階鳥類研究所研究報告 33 (2):148-167.

片岡宣彦 1993. ヤイロチョウの放鳥. 鳥と自然 (71):14-15.

片岡宣彦 1997. 兵庫県におけるシベリアジュリン (*Emberiza pallasii*) の記録. 鳥と自然 (86):14-15.

川路則友・早川嘉彦 1993. 札幌市で捕獲されたカラフトムシクイ. 森林保護 (233):5-6.

Bull. JBBA 19, 2007

- 菊池博 2005. 馬入橋 (神奈川県平塚市) におけるハクセキレイの標識調査 (2003-2004年). *Binos* 12: 55-60.
- 木村裕一・深井宣男・人見潤・吉田邦雄 1999. 渡良瀬遊水地における標識調査報告 (1997). *Accipiter* 5:15-22.
- 小林繁樹・武下雅文・村本和之 1992. ツバメ *Hirundo rustica* の集団ねぐらにおける成鳥, 幼鳥比の季節変化. *Strix* 11:219-224.
- 小林繁樹・内山一郎・内山由子 1998. 平生町田布施川河口周辺の野鳥. *山口野鳥* (30):56-100.
- 小松吉蔵・伊藤泰夫・千葉晃・古川八重子・伊藤定市・渡辺範雄・高辻洋・白井康夫・藤沢幹子・渋谷通夫・佐藤弘・瀬尾信雄・瀬尾澄子 1993. 標識調査からみた新潟市海岸林における鳥類の渡りの様相. *新潟県生物教育研究会誌* (28):41-51.
- Komatsu, Y., Satoh, H., Fujisawa, M. & Chiba, A. 2004. Some Aspects of Seasonal Migration of the Bush Warbler *Cettia diphone* at Niigata City on the Coast of Central Japan, as Revealed by Banding. *Journal of the Yamashina Institute for Ornithology* 36 (1):28-36 [小松吉蔵・佐藤弘・藤沢幹子・千葉晃 2004. 標識調査の結果からみた新潟市におけるウグイスの渡りの様相. *山階鳥類学雑誌*].
- 米田重玄・上木泰男 2002. 環境庁織田山一級ステーションにおける標識調査ー 1973 年から 1996 年における定量的モニタリング結果ー. *山階鳥類研究所研究報告* 34 (1):96-111.
- 小杉和樹 1994. 利尻島杓形森林公園における鳥類標識調査 (予報). *利尻研究* (13):3-6.
- 小杉和樹・田牧和広・佐藤雅彦 2005. 利尻島における鳥類の新分布および希少種の記録 (3). *利尻研究* (24):5-9.
- 桑水流淳二・森田康夫・丸野勝敏・廣森敏昭・行田義三・坂下泰典・中間弘・山元幸夫・鯨島正道・溝口文男 2003. 宇治群島の自然調査報告 (その 2). *鹿児島県立博物館研究報告* (22):1-58.
- 桑水流淳二・中峯浩司・小倉豪・中間弘 2004. 宇治群島の自然調査報告 (その 3). *鹿児島県立博物館研究報告* (23):1-20.

M

- 前田茂雄 1999. ソウシチョウの愛知県初標識記録について. *西三河野鳥の会研究年報* 2:19-20.
- 前田茂雄 2000. フクロウの移動記録について. *西三河野鳥の会研究年報* 3:24.
- 前田茂雄 2001. 愛知県初記録のイイジマムシクイ. *西三河野鳥の会研究年報* 4:11-12.
- 前田茂雄 2003. 豊田市渡合町における標識調査. *西三河野鳥の会研究年報* 6:19-22.
- 前田茂雄・杉山時雄 2004. フクロウの移動記録について. *西三河野鳥の会研究年報* 7:29-32.
- 三原学 2006. 九頭竜川河口の鳥類相ー 1999 年～2001 年の標識調査よりー. *Ciconia* 11:12-16.
- 三原学 2006. 2002 年福井県で標識されたシベリアジュリン. *Ciconia* 11:17-18.
- 三原学・大迫義人 2002. 福井県六呂師高原における鳥類相 IVー 1998 ～ 2000 年の標識調査結果よりー. *Ciconia* 10:9-13.
- 三浦二郎 1993. 利尻島におけるチョウセンウグイス *Horeites cantans borealis* (Campbell) の Banding について. *利尻町立博物館年報* (12):31-32.
- 村上速雄 2004. えりも町における秋の小鳥類の標識調査. *えりも研究* (1):21-26.

村上速雄 2006. えりも町における小鳥類の秋の渡り調査(2). えりも研究 (3):7-15.

N

Nagata, H. & Yoshida, H. 1997. Some notes on the wintering ecology of Japanese March Warblers, *Megalurus pryeri*, at two sites around lake Kasumigaura. Journal of the Yamashina Institute for Ornithology 29(1):50-56 [永田尚志・吉田保志子 1997. 霞ヶ浦のオオセッカの越冬生態. 山階鳥類研究所研究報告].

永田尚志・石本あゆみ 2000. 茨城県におけるサバンナシトド *Passerculus sandwichensis* の捕獲記録. 日本鳥学会誌 49(1):55-58.

永田尚志・鳥飼久裕・斉藤武馬 2002. 奄美大島におけるキタヤナギムシクイ *Phylloscopus trochilus* の日本初標識記録. 日本鳥学会誌 51(1):87-91.

O

小畑義之 2003. 鳥類別秋の渡り時期一覧 98 年～02 年六甲山上鳥類標識調査の結果から. コウノトリ (133):14-23.

大迫義人 1992. 福井県六呂師高原における鳥類相 I - 1991～1992 年の秋冬期の標識調査結果より - . Ciconia 1:13-21.

大迫義人 1994. 福井県六呂師高原における鳥類相 II - 1992 年度・1993 年度の標識調査結果より - . Ciconia 3:39-41.

大迫義人 1999. 福井県織田山鳥類観測ステーションにおけるカシラダカとアオジの捕獲個体数の変動とその要因. Ciconia 8:9-20.

大迫義人・三原学 1998. 標識調査から得られた鳥類の外部計測値, 捕獲時期および生存日数. Ciconia 7:7-12

大迫義人・三原学 1998. 福井県六呂師高原における鳥類相 III - 1994～1997 年度の標識調査結果より - . Ciconia 7:25-27.

大迫義人・三原学 2002. 福井県大野市平家平の鳥類相とその保全. Ciconia 10:15-24.

S

坂口斉・木村裕一・深井宣男・人見潤・吉田邦雄 2003. 渡良瀬遊水地における標識調査報告(2001). Accipiter 9:11-18.

作山宗樹 2005. 車力村岩木川河口部におけるマキノセンニュウの記録. 青森自然誌研究 (10):42.

笹原裕二 2000. 1999 年度春期「根上の松」古戦場でのバンディング. 石川野鳥年鑑 1999:71-72.

笹原裕二 2001. 2000 年春期「根上松」古戦場でのバンディング結果と観察記録. 石川野鳥年鑑 2000:67.

笹原裕二 2001. 2000 年秋期木場湯バンディング結果. 石川野鳥年鑑 2000:68.

笹原裕二 2002. 2001 年春期根上松古戦場でのバンディング結果と観察記録. 石川野鳥年鑑 2001:74-75.

笹原裕二 2002. 2001 年秋期小松市木場湯でのバンディング結果. 石川野鳥年鑑 2001:76.

Bull. JBBA 19, 2007

- 笹原裕二 2002. 秋期に小松市木場潟のヨシ原を通過するオオジュリンの渡りのルート. 石川野鳥年鑑 2001:77-81.
- 笹原裕二 2002. 2001 年に石川県で行われた鳥類標識調査の概要. 石川野鳥年鑑 2001:83-85.
- 佐藤理夫 1994. 函館市における鳥類の渡りについてー鳥類標識調査からー. 市立函館博物館研究紀要 (4):1-32.
- Sato, M., Ogi, H., Tanaka, M. & Sugiyama, A. 1997. Band-bellied Crake *Rallina paykullii* taken at Oshima Ohshima Island, Hokkaido, Japan. Journal of the Yamashina Institute for Ornithology 29 (2):102-107 [佐藤理夫・小城春雄・田中正彦・杉山淳 1997. 渡島大島で捕獲されたコウライヒクイナについて. 山階鳥類研究所研究報告].
- 茂田良光 2003. 日本からの亜種チョウセンオオルリ *Cyanoptila cyanomelana cumatilis* の確実な初記録. 山階鳥類研究所研究報告 34 (2):309-313.
- 島田明英 1993. 西岡水源池鳥類標識調査ー特にハシブトガラとコガラについてー. ワイルドライフ・レポート (15):30-35.
- 清水敏弘 2000. 秋期におけるメボソムシクイの体重変化. 西三河野鳥の会研究年報 3:11-14.
- 杉山時雄・前田茂雄 2004. ハリオシギの観察と捕獲. 西三河野鳥の会研究年報 7:25-28.
- T
- 高田勝 1991. 根室支庁管内鳥類リスト. 根室市博物館開設準備室紀要 (5):1-19.
- 嵩原建二・前原一統・嘉手苺初子・松田史郎 2001. 久米島における最近の鳥類記録について. 久米島自然文化センター紀要 創刊号:1-19.
- 武下雅文 1997. 九州北部におけるイワツバメの繁殖状況. わたしたちの自然史 (60):4-6.
- 田牧和広・小杉和樹・佐藤雅彦 2006. 利尻島における鳥類の新分布および稀少種の記録(4). 利尻研究 (25):33-36.
- Tojo, H., Osawa, K., Terauchi, H., Kajita, M., Kajita, A. & Watanuki, O. 2004. Invasion by White-browed Laughing Thrushes (*Carrulax sannio*) into Central Japan. Global Environmental Research 8(1):23-28 [White-browed Laughing Thrushes はカオジロガビチョウ].
- 時田賢一 1992. 我孫子市北新田の鳥相. 我孫子市鳥の博物館調査研究報告 1:23-35.
- 時田賢一 1994. 我孫子市北新田の鳥相 (1993). 我孫子市鳥の博物館調査研究報告 3:27-35.
- 時田賢一 1996. 我孫子市北新田の鳥相追加種報告 (1994-1995). 我孫子市鳥の博物館調査研究報告 5:193-197.
- 時田賢一・中野久夫 2001. 我孫子市北新田の鳥相 (1998.6-2001.1). 我孫子市鳥の博物館調査研究報告 9:65-72.
- 富川徹・小畑淳毅・福岡将之 1995. 礼文島における春季 (1994) の鳥類相. 利尻研究 (14):11-16.
- 富沢昌章・島田明英 1993. 西岡水源池餌台に飛来する鳥類の個体数調査. ワイルドライフ・レポート (15):36-40.
- U
- 上野吉雄・荒木信・小柴正記・日比野政彦 2004. 西中国山地におけるソウシチョウの生息状況. 高原の自然史 (9):111-121.

- 上野吉雄・保井浩・山本裕 1996. 広島県芸北町の鳥類. 高原の自然史(1):291-393.
- 上野吉雄・東常哲也・山本裕・日比野政彦・飯田知彦 1993. 西中国山地におけるシロハラ *Turdus pallidus* の繁殖. 日本鳥学会誌 41(1):17-19.
- 馬田勝義 2005. 伊万里市長浜における小鳥類の渡り時期について. つばさ (223):4-6.

W

- 脇坂英弥 1998. 斐伊川におけるバンディングによる鳥類の渡り調査. ホシザキグリーン財団研究報告 (2):1-6.
- 脇坂英弥 2002. 島根県におけるリュウキュウヨシゴイの初記録. Strix 20:181-183.
- 渡辺央 1995. 秋期標識調査からみた長岡市信濃川河川敷における鳥類の出現と移動. 長岡市立科学博物館研究報告 (30):41-52.
- 渡辺紀久雄 1991. 札幌市におけるオオジュリンの標識記録. ワイルドライフ・レポート (12):22-27.

Y

- Yamamoto, Y. & Higuchi, H. 2004. First record of the Varied Tit subspecies *Parus varius varius* from Miyake-jima of the Izu Islands, central Japan. Journal of the Yamashina Institute for Ornithology 35(2):144-148 [山本裕・樋口広芳 2004. 伊豆諸島三宅島における亜種ヤマガラの初記録. 山階鳥類学雑誌].
- 山根みどり 1996. シベリアジュリンとコジュリンの淀川での標識放鳥について. むくどり通信 (123):8-9.
- 山根みどり 1997. 秋の渡り標識調査短信. むくどり通信 (127):5.
- 吉田一朗 2006. 2002 年に福井県中池見湿地で標識されたマキノセンニュウ. Ciconia 11:19-21.
- 吉田邦雄・坂口齊・木村裕一・深井宣男・人見潤 2002. 渡良瀬遊水地における標識調査報告(2000). Accipiter 8:1-7.

2. 文献掲載雑誌の発行元リスト

- A: 我孫子市鳥の博物館調査研究報告[発行:我孫子市鳥の博物館(千葉県)], Accipiter[発行:日本野鳥の会栃木県支部(栃木県)], 青森自然誌研究[発行:青森自然誌研究会(青森県)].
- B: Binos[発行:日本野鳥の会神奈川支部(神奈川県)], Birder[発行:文一総合出版(東京都)].
- C: Ciconia[発行:福井県自然保護センター(福井県)].
- E: えりも研究[発行:えりも町郷土資料館ほろいずみ・水産の館(北海道)].
- H: ホシザキグリーン財団研究報告[発行:ホシザキグリーン財団(島根県)].
- I: 市立函館博物館研究紀要[発行:市立函館博物館(北海道)], 石川野鳥年鑑[発行:日本野鳥の会石川支部(石川県)].
- J: Japanese Journal of Ornithology(日本鳥学会誌)[発行:日本鳥学会], Journal of the Yamashina Institute for Ornithology(山階鳥類研究所研究報告)[発行:山階鳥類研究所(千葉県)].
- K: 香川生物[発行:香川生物学会(香川県)], 鹿児島県立博物館研究報告[発行:鹿児島県立博物館(鹿児島県)], 神奈川県立自然保護センター報告[発行:神奈川県立自然保護センター(神奈川県)], 高原 Bull. JBBA 19, 2007

の自然史[発行:芸北町教育委員会(広島県)], コウノトリ[発行:日本野鳥の会兵庫県支部(兵庫県)],
久米島自然文化センター紀要[発行:久米島自然文化センター(沖縄県)].

G : Global Environmental Research[発行:国際環境研究協会(東京都)].

M : むくどり通信[発行:日本野鳥の会大阪支部(大阪府)].

N : 長岡市立科学博物館研究報告[発行:長岡市立科学博物館(新潟県)], Nature Study[発行:大阪自然史博物館友の会(大阪府)], 根室市博物館開設準備室紀要[発行:根室市博物館開設準備室(北海道)], 日本鳥学会誌[発行:日本鳥学会], 日本野鳥の会新潟県支部報[発行:日本野鳥の会新潟県支部(新潟県)], 新潟県生物教育研究会誌[発行:新潟県生物教育研究会(新潟県)], 西三河野鳥の会研究年報[発行:西三河野鳥の会(愛知県)].

O : Ornithological Science[発行:日本鳥学会].

R : 利尻町立博物館年報[発行:利尻町立博物館(北海道)], 利尻研究[発行:利尻町立博物館(北海道)].

S : 森林保護[北海道森林保全協会(北海道)], Strix[発行:日本野鳥の会(東京都)].

T : 徳島県立博物館研究報告[発行:徳島県立博物館(徳島県)], 鳥と自然[発行:兵庫野鳥の会(兵庫県)], つばさ[発行:日本野鳥の会長崎県支部(長崎県)].

W : ワイルドライフ・レポート[発行:エコ・ネットワーク(北海道)], わたしたちの自然史[発行:北九州自然史友の会(福岡県)].

Y : 山口野鳥[発行:日本野鳥の会山口県支部(山口県)], 山階鳥類学雑誌[発行:山階鳥類研究所(千葉県)], 山階鳥類研究所研究報告[発行:山階鳥類研究所(千葉県)].

梶田学 kaji-m@m9.dion.ne.jp

〒 603-8227 京都府京都市北区紫野北舟岡町 49

Manabu Kajita

49 Murasakino Kitafunaoka-cho, Kita-ku, Kyoto-shi, Kyoto, 603-8227 Japan